

平成 30 年度 研究計画書

Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア II 講座 准教授
氏名 Name	菅原由美
専門分野 Academic Field	インドネシア史

平成 30 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	ジャワ語文献にみるジャワのイスラーム化再考				
研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>一昨年度より「ジャワ語テキストにみるジャワの宗教変容」第 2 期が始まり (東京外国語大学アジアアフリカ言語文化研究所/ILCAA 共同研究プロジェクト)、科研同様、特にジャワのイスラーム化の歴史に主眼を置く。イスラーム化の時代区分を設定し、各時代におけるイスラーム化の様態を分析する。時代区分としては、1. ワリ・ソング (9 聖人) などに代表される聖者と初期イスラーム諸国家の時代 (15~16 世紀)、2. スルタン・アグンに始まるマタラム王国のイスラーム受容の時代 (17~18 世紀) 3. オランダ植民地時代下のイスラームの時代 (18~19 世紀) を想定している。</p> <p>6/30~7/1 に、インドネシア、オランダ、オーストラリア、イギリス、ドイツから 9 名のスピーカーおよびコメンテーターを迎え、阪大豊中キャンパスで、国際シンポジウム “Transformation of Religion as Reflected in Javanese Texts (2): Rethinking the Process of Islamization” を開催した。発表されたペーパーを今年度中に編集し、来年度前期に Javanese Studies Series (ILCAA 出版) の次号として出版する予定である。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	アジア史 (東南アジア)	地域研究 (東南アジア)	宗教学 (イスラーム)	文学一般 (東南アジア、イスラーム)	
キーワード Keywords*2	イスラーム	文献学	ジャワ語	東南アジア	